

令和4ねん
(2022ねん)
なつ

よんだ?よむぞう!



しりつ がっこう ひと なつ たの ほん
市立としょかんと、学校としょかんの人がみつけた!夏が楽しくなる本

『できるかな?人体おもしろチャレンジ』

しんはっけん にんげん のう しんけい ほんしゃ
新発見!人間の脳・神経・反射のはなし』

さかい たつ お かんしゅう
坂井 建雄 / 監修

えほんの杜 K491 (ちしき)

にんげん からだ ふ し ぎ かべ
人間の体って、不思議がいっぱい!壁にお
でことつま先をつけて背伸びができるかな?



て つか みみ
手を使わずに、耳だけを
動かすことができるか
な?実際にチャレンジし
てみると、体のことがよ
くわかるようになるよ。
さあ、やってみよう!

『お蚕さんから糸と綿と』

おおにし のぶお ちよ
大西 暢夫 / 著

アリス館 K630 (ちしき)

つやつやした絹糸やふわふわの真綿をつ
くりだす、お蚕さん。日本で少なくなって
いる養蚕農家のお蚕さんの暮らしを紹
介した写真絵本。小さな
命を大事に育てる人た
ちの生活をのぞいてみま
しょう。



なつ さあ!夏をたのしもう

『火星は・・・』

スザンヌ・スレード / 文 千葉 茂樹 / 訳

みこうち たかし かんしゅう
三河内 岳 / 監修

あすなる書房 K445 (ちしき)

ちきゅう かせい かがくしゃ
地球のとなりにある火星。科学者たちは
火星のことが知りたくて、高性能カメラをつ



みこんだロケットを
打ち上げました。その
カメラから送られて
くる写真は、火星のお
どろくべき姿をおし
えてくれました。

『日本語オノマトペのえほん』

たかの のりこ
高野 紀子 / 作

あすなる書房 K814 (ちしき)

「ぴよぴよ」「ふわり」「わくわく」など、
音や声、ようすやじょうたいをあらわすこと
ばを「オノマトペ」といいます。同じ「笑う」



でも「にこにこ」「へら
へら」「がはは」では大
ちがい。日本語ってお
もしろいね。

ゆうき も だいじ
勇気を持つことは大事だよ

『大坂城のシロ』

あんず ゆき／著 中川 学／絵

くもん出版 K913 アン（よみもの）

むかし、大坂城には虎がいたという。虎のえさと大坂中の犬が集められ、サチの大事



なシロも、役人に連れて行かれてしまう。けどシロはとてもゆうかない犬だった。大坂市内や能勢町の言い伝えがもとになったお話。

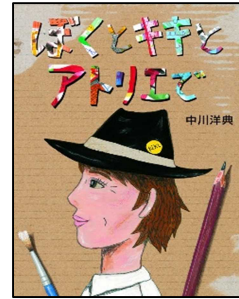
みのお びじゅつぎょうしつ
箕面にある美術教室がモデル

『ぼくとキキとアトリエで』

中川 洋典／作

文研出版 K913 ナカ（よみもの）

ぼくはアトリエキキに通う水曜日大好きだ。幼稚園児から6年生まで、絵が好きな子が集まっている。ぼくらがいい絵を描くと、



キキ先生は「すてきっ！」ってハグしてくれるんだ。ずっとみんなで絵を描いていたいなあ。

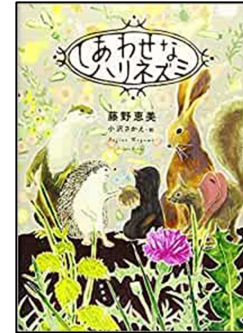
わくわくするってどんなきもち？

『しあわせなハリネズミ』

藤野 恵美／作 小沢 さかえ／絵

講談社 K913 フジ（よみもの）

ハリネズミは考えることが大すき。そして考えたことをそのまま言います。言葉がちく



ちくしていてもおかまいなし。だって、本当のことなので。でも、モグラとの出会いがハリネズミの心をかえていくのです。

きみ
こんなロボット、君もほしい？

『A1ロボット、ひと月貸します！』

木内 南緒／作 丸山 ゆき／絵

岩崎書店 K913 キウ（よみもの）

A1搭載のロボットを、ひと月借りることになった。ぼくそっくりだけど、ぼくよりかなり優秀なんだ。面倒なこととは全部、かわりにやってくれる。けど、こんなに楽しくいいのかなって、心配になってきたんだ。



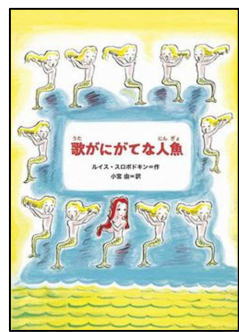
うたごえ
ひどい歌声がやくにたつ!?

『歌がにがてな人魚』

ルイス・スロポドキン／作 小宮 由／訳

瑞雲舎 K933 スロ（よみもの）

シンシアは人魚ですが、赤いかみをしていて歌声はまるでウシガエル。イメージとちが



うでしょう？歌のじゅぎょう中はだまっているように先生に言われましたが、本当はみんなといっしょにうたいたいのです。あるきりのふかい日、じけんはおこりました。



はなし せかい
ふしぎなお話の世界へ

『お話のたきぎをあつめる人』

魔法の図書館の物語』

ローレンティン妃／作 パウル・ヴァン・ローン／作 西村 由美／訳 佐竹 美保／絵

徳間書店 K949（よみもの）

本を読むのが大好きなステレは、ある日、おじいちゃんからお城の中にある図書館のこと



を聞き、出かけていきます。そのお城にはたくさんのドアがありました。間違ったドアを開けると大変！ステレは図書館に行くことができますよ。



おじいちゃんのためにできること

『おじいちゃんとの最後の旅』

ウルフ・スタルク／作 キティ・クローザー／

絵 菱木 晃子／訳

徳間書店 K949 スタ（よみもの）

ウルフは、長い間入院しているおじいちゃんを元気づけようと、前に



住んでいた家に連れて行く作戦をたてます。おじいちゃんは、その家で大事なものをみつけ、ウルフにおばあちゃんとの思い出を話してくれるのでした。



おばけスイッチをおしたら

『ひみつのおばけ一家 1』

学校おばけをやっつけろ!』

石崎 洋司／作 はんだ みちこ／絵

岩崎書店 K913 イシ（よみもの）

会木小学校におばけの女の子・死神霊子が転校してきました。でも正体はみんなにひみ



つです。ある日、霊子が学校おばけのスイッチをおしてしまい、学校はおばけだらけに！友だちといっしょに、おばけをしずめることができるかな？

『雨の日の地下トンネル』

かまた あゆみ さく
鎌田 歩 / 作

アリス館 E (えほん)

雨がたくさんふっても、町に水があふれないのはなぜでしょう。そのひみつは、地下の



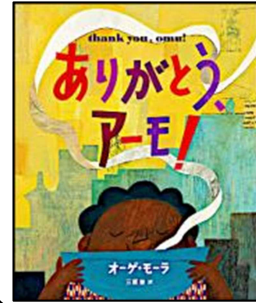
トンネルにありました。町中から集まった雨水が大きな川へ流されるまでには、どんな仕組みがあるのでしょ

『ありがとう、アーモ!』

オーゲ・モーラ / 文・絵 三原 泉 / 訳

すずきしゅっばん
鈴木出版 E (えほん)

アーモの作るシチューはいいにおい。お



いにつられて町中の人がアーモの家をおとずれます。やさしいアーモはみんなにシチューをおすわけ。そんなにあげたらアーモの分がなくなっちゃいそうだけど。

『このかみなあに?』

トイレットペーパーのはなし』

たにうち
谷内 つねお / さく

ふくいんかんしょてん
福音館書店 E (えほん)

毎日使うトイレットペーパーってどんな紙だと思いますか? うすくやわらかで、水にはすぐにとけますが、よじると石を持ち上げら



れるくらい強くなります。ほかに、おどろくひみつがいっぱい

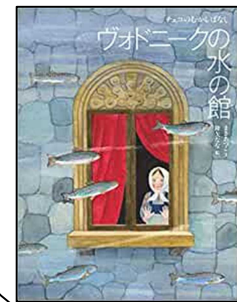
『ヴォドニークの水の館』

チェコのむかしばなし』

まき あつこ / 文 降矢 なな / 絵

ビーエスしゅっばん
BL出版 E (えほん)

ヴォドニークは水の中に住んでいて、気まぐれで人をおぼれさせたりする水の魔物です。



ある日、貧しい娘がヴォドニークの家の掃除をしていると、たくさんあるつぼの一つから川でおぼれ死んだ弟の音がしました。

しりつ としょかん い
市立図書館に行こう!

ちゅうおう
中央としょかん

TEL 072-722-4580

ひがし
東としょかん

TEL 072-729-1321

せいなん
西南としょかん

TEL 072-725-1022

さくらがおか
桜ヶ丘としょかん

TEL 072-724-8707

おのほら
小野原としょかん

TEL 072-749-5176

せんば
船場としょかん

TEL 072-727-1033

らいとぴあ21 図書コーナー

TEL 072-722-7195

保護者のみなさまへ

「よんだ?よむぞう!」

は、市立図書館と学校図書館の司書が作成した、おすすめの本の紹介です。

箕面市の小学校3・4年生に学校で配布しています。ご家族みなさんで読書を楽しんでください。